

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジン登録団体 各位

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジンをお送りしますので、ご覧ください。

なお、配信方法をE-mailに転換していきたいと思っておりますので、info@ecomoco.or.jpまでお知らせ頂ければと思います。

また、配信の停止等に関しても、info@ecomoco.or.jpもしくはFAX（03-3221-6674）までお知らせ頂ければと思います。

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジン VOL. 68

2008年7月31日

目次

▼「ネットワーク参加団体」からのお知らせ

■日本福祉のまちづくり学会第11回 全国大会 in 新潟

▼「エコモ」からのお知らせ

■海上交通バリアフリー施設整備助成の募集

■EMOCO 交通バリアフリー研究助成の募集

■らくらくおでかけネット

■高齢者・障害者等の公共交通機関不便さデータベース

■バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」の公開

■小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

▼「行政」からのお知らせ

■交通バリアフリー法、バリアフリー新法移動円滑化基本構想策定状況（国土交通省）

■【報道発表】市町村バリアフリー基本構想の作成状況に関する調査結果がまとまりました（国土交通省）

▼ニュース

▼各種催し物のお知らせ

▼コラム

▼その他

▼ネットワーク参加団体からのお知らせ

■日本福祉のまちづくり学会第11回 全国大会 in 新潟

いつものもてなし、こちよい交流 ～誰もがくらしやすく、訪れたいまちを目指して～

日時：8月31日～9月2日

場所：朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター

詳細は → <http://jais2008.eng.niigata-u.ac.jp/>

▼エコモからのお知らせ

■海上交通バリアフリー施設整備助成の募集

当財団では日本財団からの助成金を受けて、海上交通におけるバリアフリー化を推進するため、旅客船(改造・新造)並びに旅客船ターミナルのバリアフリー施設・設備について助成を行います。

申請期間:6月1日(日)~8月31日(日)まで

詳細はこちらから → http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/marine/marine_top.html

■ECOMO 交通バリアフリー研究助成の募集

当財団では今年度から交通バリアフリーの促進に寄与することを目的に研究助成を開始します。

申請期間:6月20日(金)~8月22日(金)まで

詳細はこちらから → http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/bfjyosei/bfjyosei_top.html

■らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅 4,072 駅、空港 85、バス 158、旅客船 411 ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約 3,000 件です。

リンクご希望の方はご連絡ください。

(パソコン版)<http://www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/index/> (携帯版)<http://www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/mobile/>

■高齢者・障害者等の公共交通機関不便さデータベース

平成5年10月から平成18年3月までに各関係機関で実施された、障害者や高齢者等の駅、公共交通機関の利用状況についてまとめた調査報告書の内容を整理し、駅や交通機関(鉄道・バス)の利用者が実際に感じている不便さや利便さ等の意見を抽出し、データベース化いたしました。

詳細はこちらから → http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/fubensa/index.html

■バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」の公開

「みんなで考える交通バリアフリー」は、遊びながら交通バリアフリーの基礎知識について学ぶことができるように作られています。また、音声読み上げソフトにも対応していますので、音声だけでも学ぶことができます。学校の教材として、個人の学習資料としてご活用ください。

詳細はこちらから → http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/minnabf/minnabf_top.html

■小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

当財団では、小中学生の皆さんの総合学習や修学旅行の受け入れを行っています。講習内容は、「バリアフリーやユニバーサルデザインの歴史」、「バリアフリー新法について」、「バリアフリーの現状」などです。また、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。詳細につきましては、お問い合わせください。

詳細は → http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/excursion/excursion_top.html

▼行政からのお知らせ

■交通バリアフリー法、バリアフリー新法移動円滑化基本構想策定状況(平成20年5月まで)

基本構想を作成済みの市区町村 248 市町村(308 基本構想)

※5000人以上の旅客施設が所在しない市町村の基本構想も件数に含む。

詳細は → <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jurijoukyou2005.pdf>

■【報道発表】市町村バリアフリー基本構想の作成状況に関する調査結果がまとまりました

国土交通省では、全国の市町村を対象に、バリアフリー新法に基づくバリアフリー基本構想の作成状況に関する調査を行いました。

詳細は → http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000003.html

▼ニュース

(業界紙面より)

□医療をテーマに新たな街づくり (交通新聞 6/4 付)

駅構内と周辺の自社用地を一体的に活用に活用してその上に人工地盤を整備し、核テナントとして大学病院を誘致して医療をテーマとする街づくり(メディカルトラポリス)の検討が東武鉄道で進んでいる。場所は東京都板橋区・豊島区の東上線下板橋駅。今後さらに具体的な検討を進めていくことにしている。

□山手線に可動式ホーム柵 まず恵比寿、目黒駅に 今後 10 年間で全駅設置 (交通新聞 6/5 付)

JR 東日本は 3 日、山手線全 29 駅への可動式ホーム柵導入に向け、恵比寿、目黒両駅で先行導入すると発表した。本年度中に着工し、2010 年度(平成 22 年度)に使用を開始。

□乗り場位置光るバスの案内板 JR 仙台駅に (交通新聞 6/6 付)

JR 仙台駅構内の総合案内所前に、バス乗り場案内板が設置された。案内板は同駅周辺に広範囲に点在している路線バス、高速バスなどの乗り場を地図で示し、操作盤の行き先ボタンを押すと地図上の乗り場位置が光る。

□横須賀の市民無線 G 「子育て支援タク」出発 (東京交通新聞 6/9 付)

横須賀旅客自動車共同組合は「子育て支援タクシー」をスタートさせた。運行開始に協力した横須賀市、NPO 法人など関係者を招いて、京急・横須賀中央駅前ワイデッキで出発式。市民にニューサービス開始をアピールした。

□コミバスなどに補助事業 (東京交通新聞 6/9 付)

中部運輸局は、07 年度に各事業者から申請のあった「自動車事故対策費補助金」、「低公害車普及促進対策費補助金」の交付を発表した。オムニバスタウン整備総合対策事業には 4 事業者 1 億 3435.7 万円、実証実験・実証運行事業には 8 事業者 7008.3 万円を交付した。

□公共交通活性化プログラム採択 (東京交通新聞 6/9 付)

中部運輸局は、2008 年度の「公共交通活性化総合プログラム」6 件を採択、発表した。継続 1 件、新規 5 件で、継続案件では、名古屋市と東部周辺のコモビリティマネジメントなどに関する調査が採択となった。

□ユニタク開発本格化 国交省バリフリ検討会発足 (東京交通新聞 6/9 付)

一般タクシー車両のユニバーサルデザイン(UD)化に向けた検討が本格化した。国土交通省は、「地域のニーズに応じたバス・タクシーバリアフリー車両開発検討会」の初会合を開催、UD タクシーや空港リムジンバスの設計をメインとした調査計画を了承した。

□英語マニュアルを作成 (交通新聞 6/12 付)

7 月の北海道洞爺湖サミット開催を機に海外からの観光客が増え、外国人が JR を利用する機会も多くなることが予想される。「英語に不安のある年配の社員も多いので、指をさして意思を伝え合えれば」と、駅窓口用の英語マニュアル「コミュニケーションブック」を作成した。

□東京メトロ 副都心線が開業 (交通新聞 6/16 付)

東京地下鉄(東京メトロ)9 本目の路線となる副都心線の池袋—渋谷間(8.9 キロ)が完成し、和光市—渋谷間(20.2 キロ)での営業運転を開始した。池袋、新宿、渋谷の 3 副都心を最速 11 分で結び、JR や地下鉄、私鉄各線との接続や相互運転・直通運転の実施などで広域的な首都圏の鉄道ネットワークが一層充実するほか、多大な経済効果も期待される。本年度の 1 日平均輸送人員は約 15 万人を見込んでいる。

□もみじマークの方に専用駐車スペース (交通新聞 6/16 付)

JR 東日本グループの池袋ターミナルビルは、75 歳以上のマイカー利用者に対する専用駐車スペースをメロポリタンプラザビル地下 3 階に開設した。

□千葉バス協総会 バリフリ推進へ助成（東京交通新聞6/16付）

千葉県バス協会は、千葉市・京成ホテルミラマーレで第32回通常総会を開催した。08年度事業計画・予算で「バリアフリー推進などを目的に「人と環境に優しい事業対策費」を創設、車両・機器導入事業者への助成金として一般会計で1000万円を計上した。

□「子育てタク」来月から発車 奈良近鉄タク（東京交通新聞6/16付）

奈良近鉄タクシーは7月上旬を目途に「子育てタクシー」を運行開始する。幼稚園などで実地教習した31人のドライバーを認定した。

□東急 目黒線、日吉まで延伸開業（交通新聞6/24付）

東京急行電鉄が工事を進めていた目黒線の日吉駅への延伸が完成し、22日開業した。これによって同社が1988年（昭和63年）に着工した東横線複々線化・目蒲線（現目黒線）大改良事業が終了し、東横線の混雑緩和が一段と進むとともに、都心部への輸送ネットワークの整備が図られることになった。

□新型車3000系公開 京阪（交通新聞7/2付）

京阪電気鉄道は、大阪府寝屋川市の寝屋川車庫で、今年10月の中之島線開業に合わせて投入する新型車両3000系を報道公開した。

□新幹線新大阪駅 コンコース改良（交通新聞7/7付）

JR東海は、東海道新幹線新大阪駅のコンコース改良計画を発表した。改札口の仕様やきっぷ売り場の配置を見直すほか、改札内のエスカレーターを増設して旅客サービスのさらなる向上を図る。

□豊橋市東部 東山線バス 実証実験スタート（東京交通新聞7/7付）

豊橋市東部東山地区の地域公共新システム、乗合タクシーを活用した地域生活バス「東部東山線」の実証実験運行が2日から始まった。利用者数は、初日の2日は36人だった。

□ハンドル形電動車いす「特定製品」指定へ（シルバー産業新聞7/10付）

経済産業省は、「消費経済審議会製品安全部会」を開催し、ハンドル形電動車いすを消費生活用製品安全法の特定製品に指定するよう具体的な技術基準案を示した。消安法の特定製品に指定されると、基準をクリアしたことを示すPSCマークがない製品は販売できなくなる。ジョイスティック型電動車いすなどの補装具は規制の対象外とした。

（各社ホームページ）

□JR立川駅がより便利に快適に進化します 10月7日（火）開業（JR東日本HPより7/2付）

JR東日本が推進する21世紀の駅づくり「ステーションルネッサンス」の一環として開発を進めている立川駅において、駅の美化リニューアル工事が完了します。同時にホテルメッツ立川及びエキュート立川Ⅱ期店舗が開業し、10月7日（火）立川ステーションルネッサンスが完了します。

詳細→ <http://www.jreast.co.jp/press/2008/20080701.pdf>

□暴力行為防止ポスターを7月15日（火）から各駅構内、電車内に掲出します（JR東日本HPより7/9付）

日本民営鉄道協会、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、東京都交通局、大阪市交通局では、平成20年7月15日（火）から、共同で業界統一的な啓発を目的としたポスターを制作し、掲出いたします。

詳細→ <http://www.jreast.co.jp/press/2008/20080705.pdf>

□訪日外国人のお客さまに「JR EAST PASS SPECIAL」を発売いたします！（JR東日本HPより7/23付）

仙台・宮城デスティネーションキャンペーンが2008年10月から12月にかけて実施されることに伴い、訪日外国人のお客さまによる新幹線のご利用促進と利便性向上のため、期間限定で「JR EAST PASS SPECIAL」を2008年9月1日（月）より発売いたします。

詳細→ <http://www.jreast.co.jp/press/2008/20080710.pdf>

□新大阪駅における駅コンコース等の改良について（JR 東海HP より 7/3 付）

現在、東海道新幹線新大阪駅では、新幹線ホーム等の増設工事を着実に進めています。これにあわせ当社では、更なる旅客サービスの向上を図るため、駅コンコースのきっぷうりばや改札口等の改良について、これまで西日本旅客鉄道株式会社と連携を図りつつ、検討を進めてまいりました。このたび、駅コンコース等の改良計画がまとまりましたのでお知らせします。

詳細→ <http://jr-central.co.jp/news/release/nws000140.html>

□東海道・山陽新幹線の全編成へのAED（自動体外式除細動器）搭載について
（JR 東海HP より 7/3 付）

JR東海・JR西日本では、平成20年12月以降、東海道・山陽新幹線の全編成に、AED（自動体外式除細動器）を搭載いたします。

AEDについては、既に東海道・山陽新幹線の全駅に設置しており、鉄道をご利用になるお客さまをはじめ、多くの方々が迅速に活用できる体制となっています。

詳細→ <http://jr-central.co.jp/news/release/nws000150.html>

□豊肥・久大本線 大分駅高架開業日決定！（JR九州HP より 7/7 付）

大分駅付近連続立体交差事業として整備を進めてまいりました大分駅の豊肥・久大本線が、平成20年8月24日（日）より高架駅での運行を開始しますのでお知らせします。

詳細→

<http://www13.jrkyushu.co.jp/newsreleaseweb.nsf/9dd28b8cb8f46cee49256a7d0030d2e6/8f121d5af86dc5894925747f0057f9d7?OpenDocument>

□鹿児島中央駅西口に平面駐車場がオープン！（JR九州HP より 7/18 付）

このたび、鹿児島中央駅西口に平成20年8月1日より収容台数230台の平面駐車場が開業いたします。料金については一般利用から九州新幹線や特急列車をご利用いただくパーク＆ライドまでお得な設定となっております。

詳細→

<http://www13.jrkyushu.co.jp/newsreleaseweb.nsf/9dd28b8cb8f46cee49256a7d0030d2e6/3e3b6d23ed886e364925748a0057fee3?OpenDocument>

□野田線「清水公園～梅郷」間の連続立体交差事業（高架化）に着手します（東武鉄道HPより7/16付）

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、千葉県と野田市が進めている都市計画事業である、千葉県野田市内の東武野田線「清水公園～梅郷」間の約2.9km区間の連続立体交差事業（高架化）において、このたび同県との施行協定を2008年7月16日（水）付で締結し事業に着手いたします。

詳細→ <http://www.tobu.co.jp/file/1694/080716.pdf>

□「女性運転士」が誕生～女性の感性で、お客さまに安全と安心をお届けいたします～（西武鉄道HP より 7/16 付）

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、7月16日（水）、当社において約60年ぶりに女性運転士が1名誕生し、乗務を開始いたします。

詳細→ <http://www.seibu-group.co.jp/railways/kouhou/news/2008/0716.pdf>

□日暮里駅の成田方京成線改札口・通路の変更及び成田方エスカレーターが使用開始となります。（京成鉄道HPより7/24付）

日暮里駅総合改善事業の進捗に伴い、平成20年8月9日（土）より成田方京成線改札口位置と通路の一部が変更となり、現在の京成線改札口は閉鎖となります。また、成田方において新たに上りエスカレーターが使用開始され、現在の成田方上りエスカレーターは使用停止となります。

詳細→ <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/news/20-034b.pdf>

□都市高速鉄道 京浜急行本線及び同空港線の連続立体交差事業について（京急鉄道HPより7/28付）

この事業は、都市高速鉄道京浜急行本線の平和島駅から六郷土手駅までの延長約5.4kmの区間、及び同空港線の京急蒲田駅から大鳥居駅までの延長約2.1kmの区間を連続的に立体交差化するものです。

詳細→ <http://www.keikyu.co.jp/train/pdf/kamata080722.pdf>

▼各種催し物のお知らせ

□第23回リハ工学カンファレンス in 新潟 <http://shinsen.biz/23rihakou/>

日時:8月27日～29日 / 場所:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)

□International Federation on Ageing's 9th Global Conference <http://www.ageingdesignmontreal.ca/en/page.php#nogo>

日時:9月4日～7日 / 場所:Palais des Congrès de Montréal

□第35回 国際福祉機器展 H.C.R. 2008 <http://www.hcr.or.jp>

日時:9月24日～26日 / 場所:東京ビックサイト

□RREHACARE International 2008 <http://www.rehacare.de>

日時:10月15日～18日 / 場所:デュッセルドルフ見本市会場

□いきいき福祉2008 <http://www.fukushi.com/jyoho/06seminar/detail.php?no=156>

日時:10月17日～19日 / 場所:札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

□サイトワールド2008 <http://www.sight-world.com/brief.htm>

日時:11月2日～4日 / 場所:すみだ産業会館 サンライズホール

□P.P.C.2008 第10回 西日本国際福祉機器展 <http://convention-a.jp/fukushi/>

日時:11月28日～30日 / 場所:西日本総合展示場・新館

▼コラム

最近、新聞やテレビなどではガソリン価格が「レギュラー・リッター〇〇円を越える」との報道を耳にすることが増えている。週末・近距離ドライバーの私にとってはあまり実感がないのだが、毎日の生活や仕事で自動車を運転する人たちにとっては、経済的な負担が日増しになってきているだろう。安いガソリンを入れるために少し遠くのカスタンドへ出向くのは、納得が出来る。

しかし、ガソリン価格の高騰が悪いことだけでなく、良いことも生んでいる。例えば、公共交通機関の利用が増加したり、二酸化炭素(CO₂)の排出量が削減されたりと、地球や環境にやさしくなっている。

また、日常の生活だけでなく観光にも影響している。少し前までは、長期休暇になると海外旅行が人気を集めていたが、今夏の首都圏では公共交通機関で行ける「熱海」、「箱根」、「鬼怒川」など、近場の観光地に人気が集まっているようだ。これを機に、国内の観光地の活性化を期待したいと思う。

▼その他

記事募集中！！

本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。バリアフリーに関連する取組みや話題、催し物の案内等を事務局までお寄せください。

-----【INFORMATION】-----

○記事募集中！！ : info@ecomoo.or.jp

○配信先変更・停止、ご意見・ご感想 : info@ecomoo.or.jp

○交通バリアフリー推進ネットワークマガジンはバリアフリー推進ネットワークの著作物です。転送・転機する場合は、必ず事前にご連絡ください。 : info@ecomoo.or.jp



バリアフリー推進ネットワーク事務局(交通エコロジー・モビリティ財団)

E-mail : info@ecomoo.or.jp

URL : http://www.ecomoo.or.jp/barrierfree/mailmagazine/mailmagazine_top.html

